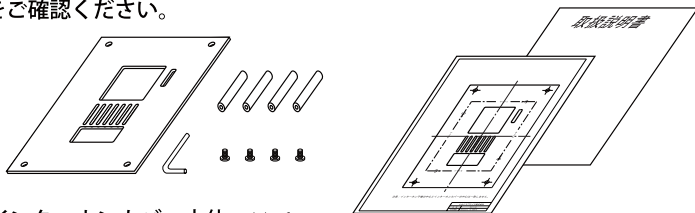


## 同梱物の確認

- 下記の同梱品がすべてそろっていることをご確認ください。
- また、インターホンプレート裏側に彫りこまれた品番が位置決めシート右下の品番と一致していることをご確認ください。



インターホンカバー本体 × 1  
支柱 × 4  
ねじ × 4  
六角レンチ × 1

位置決めシート × 1  
取扱説明書（本書） × 1  
インターホンカバー対応表 × 1

## 作業を始める前に

下記のものをご用意ください。

- 電動ドリルおよびコンクリート用ドリルビット（刃先径 10mm以上のもの）。なお、当製品に付属の支柱の直径は 9mmです。
- カッターナイフ（位置決めシートの切り出しに使用します）
- 粘着テープ（養生テープ等）位置決めシートを壁面に貼り付けるのに使用します。
- モルタル、コーキング剤などインターホンカバーの支柱を穴に固定するもの。

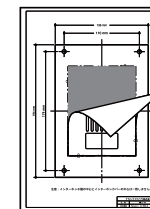
## 【ご注意】

- インターホン本体の中心と、インターホンカバーの中心はかならずしも一致していません。施工時の位置決めは、かならず同梱の位置決めシートをご利用ください。
- この取扱い説明書は、すでにインターホン本体が壁に取り付けてあることを前提に作業手順を表記しています。インターホン本体の取り付けと当インターホンカバーの取り付けを同時におこなう場合も、インターホン本体を先に位置決めしてください。
- すでにインターホンが取り付けられている壁の内部には、インターホンの配線のほか、門灯用など電源が配線されていますので、穴あけ作業時には十分に注意して作業するようお願いいたします。

## 作業手順

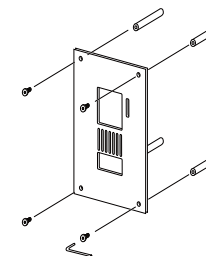
## 1. 位置決めシートの切り抜き

- カッターナイフで位置決めシートの切り取り線の部分を切ってください。後の作業で使用するのは、外枠の部分ですので、あやまって捨ててしまわないように注意してください。



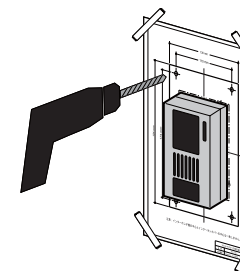
## 2. インターホンカバーの組み立て

- インターホンカバー本体に4本の支柱を取り付けてください。インターホンカバーの品番が彫刻されている側が裏側になります。
- ねじは付属の六角レンチで支柱ががたつかないようにしっかりと締めてください。



## 3. 穴あけ

- 上記1. で中心部を切り取った位置決めシートを設置済みのインターホンの周囲にあわせて貼り付けてください。
  - ドリルを使って、支柱の位置4箇所に穴を開けてください。時々組み立てたインターホンを実際に取り付けて穴の位置、深さを確認しながら作業をすすめてください。
- 【注意】 インターホンが設置されている壁面の内部には、インターホンの配線や、門灯などの電源線が設置されていることがありますので、十分に注意して作業を進めてください。



## 4. 取り付け

- セメント・モルタルなどを使って、インターホンカバーを穴に固定してください。その際、インターホンカバーで、インターホン本体の押しボタンを押えていないか十分に注意してください。
- しっかり位置決めしたら、セメント・モルタルが硬化するまで、インターホンカバーが動かないように、テープなどでしっかり固定してください。

